

2020年9月11日

イオン琉球株式会社



～次代を担う子どもたちのために～

毎月11日の“イオンデー”は「おきなわこども未来ランチサポート」を通じ子ども食堂へ食糧を寄付

誰一人取り残さないというSDGs（持続可能な開発目標）精神のもと継続的に支援します。

イオン琉球(株)（本社：南風原町、代表取締役社長：佐方圭二）は、毎月11日のイオンデーに、「おきなわこども未来ランチサポート」を通じて県内の子ども食堂等に食糧を支援していきます。

イオンでは毎月11日を社会貢献活動の日と位置付けており、食糧支援を必要とする子どもたちを支えていくため、9月11日（金）より毎月11日にお米150kgを継続的に寄付してまいります。

沖縄県内では、子供の貧困に関する様々な行政の施策やNPO団体等の活動が行われていますが、新型コロナウイルスの影響もあり、いまだ貧困の中で子どもたちはさまざまな問題を抱えています。

家庭の事情等により十分な食事の機会が持てない子どもたちの間では、健康不安や栄養不足等も問題となっています。このような中、次代を担う子どもたちのために厳しい環境下で活動を継続し、食糧を届ける取り組みを行う“子ども食堂”等に継続的な支援をおこなうため、「おきなわこども未来ランチサポート」を通じて、毎月11日に食糧の寄付を行ってまいります。

イオン琉球では、誰一人取り残さないというSDGs（持続可能な開発目標）の精神の下、困難な状況にある子どもたちを支える一助となるべく、必要な支援活動を継続してまいります。

「こども食堂への食糧支援 概要」

支援期間:2020年9月11日～2021年2月11日

支援内容:毎月11日のイオンデーに
お米5kg×30袋(150kg)を寄付

支援先 :おきなわこども未来ランチサポートを通じ
県内子ども食堂等へ寄付



9月11日(金)日本郵便沖縄支社での贈呈式

～ご参考～

イオン琉球(株)のこれまでのランチサポートへの食糧寄付について

りゅうちゃんランチサポートを通じて県内こども食堂へ寄付

- 第1回 2020年3月7日 カップ麺560ケース(6720個)
- 第2回 2020年4月15日 お菓子大袋 1,520袋
- 第3回 2020年4月24日 そうめん、つゆ、レトルトご飯
など計654個
- 第4回 2020年6月19日 お米5kg×30体(150kg)



3月7日 琉球新報本社にカップ麺を届ける様子

イオングループ 新型コロナウイルス子ども支援募金について

・実施期間:2020年4月25日(土)より順次～5月24日(日)

・贈呈金額:2,849万5,266円

・募金方法:

① 店頭募金

県内「イオン」「マックスバリュ」「ザ・ビッグ」「イオンドラッグ」全店舗
および全国のイオングループ店舗、事務所等、約8,600カ所

② イオン銀行口座を活用した募金

イオン銀行の「新型コロナウイルス子ども支援募金」口座での受付

③ 「イオンカード」および「ときめきポイント」を活用した支援募金

カード会員さま向けの「イオンカード 暮らしのマネーサイト」での受付

④ WAON POINT活用した支援募金

WAON POINT専用サイトでの受付

・募金贈呈先:NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえ、認定NPO法人フローレンス、認定NPO法人しんぐる
まざあず・ふおーらむの3団体



沖縄県内には、7月22日に認定NPO法人フローレンスを通じて、沖縄県「おきなわこどもの未来ランチサポート」
にお米約150kg(5kg×30袋)を寄贈しております。(写真)



(写真左から)

琉球新報社 潮平常務取締役

日本郵便(株)沖縄支社 比嘉支社長

イオン琉球(株) 銘苅取締役社長室長
(こども食堂 代表)

・レッツクッキング 池原千佳子さま

・虹の森文庫 金城辰美さま

(株)おとなワンサード 富田代表取締役